

イノベーション女性活躍推進プログラム

大阪大学の学生とダイキン工業や他の企業の社員（いずれも女性）が同じリカレント教育を受講する。

対象：大阪大学の学生 **10**名程度
参画企業の女性社員 **25**名程度

参画企業(順不同)：ダイキン工業、三洋化成工業、シスメックス、阪大微生物病研究会、サラヤ、第一稀元素化学工業（予定）

2022年 10/20, 10/27, 11/10, 11/17
(計15コマ)



Point!

本プログラムでは、それぞれの分野において第一線で活躍中の大阪大学教授陣を中心とした講義、ワークショップ、ディスカッション等において、複数企業の女性技術者・社員と大阪大学の女子学生が集い、ともに学ぶことで、様々なライフステージにある女性が、多様な個性と能力を最大限に発揮しながら、将来にわたるリーダーシップを築くことを目指します。

講義概要

◆ フューチャー・デザイン

大阪大学 大学院工学研究科 教授 原 圭史郎

長期的課題に対処し、持続可能な社会と自然環境を将来世代に引き継ぐための社会の仕組みをデザインする「フューチャー・デザイン」について、その基本的な考え方と応用実践例を学ぶ。また演習を通じて、「将来」の視点を踏まえた持続可能な意思決定やビジョン設計の意義や考え方、方法論を理解する。

◆ 阪大・女性リーダーシップ論

大阪大学 経済学研究科 教授 上須 道德

講義を通じて学ぶデザイン力、国際力、教養をベースに社会ビジョンを構想する演習を実施する。成熟した市民社会におけるリーダーの意義や市民の役割について考える。

◆ リーダーシップ講義・演習

株式会社カレイディスト 代表取締役社長 塚原 月子

多様性を強みに転換できるインクルーシブ・リーダーシップを核とするリーダーシップ論を学ぶ。自分の強みや改善余地を把握するとともに、女性に多く見られる内外の壁に克服することで、自分らしいリーダーシップを発揮することを学ぶ。演習では、組織行動の中で自分のリーダーシップの方向性やアクションを体験学習する。

◆ プロジェクトとレジリエンスについて

大阪大学 大学院工学研究科 講師 根岸 和政

プロジェクトを成功させるためには、具体的な目標とその共有化、チームの一人一人の強みのコラボレーションと具体的な計画が必要です。そして、その実行にあたっては、レジリエンス（しなやかで冷静で打たれ強い心）が大切です。レジリエンスを高める方法について演習を交えながらご紹介していきます。

◆ 知識創造とイノベーションとリーダーシップ

立教大学 経済学部 准教授 西原 文乃

現在のVUCAの世界ではイノベーションによる価値創造と社会変革が求められている。それを推進するのは新たな知の創造。本講義では、知識創造理論のSECIプロセスと場づくり、それらを駆動する実践知リーダーシップについて、事例や演習を通して学ぶ。

◆ ワークライフ・キャリアビジョンを描く

大阪大学 大学院人文学研究科 教授 高橋 美恵子

多様な生き方・働き方が包摂される社会において、人々はどうのようにライフビジョンを描き、キャリアを形成していくのか。早くから女性活躍を推進してきた、SDGs先進国スウェーデンの実践に学ぶ。

【お問い合わせ先】

大阪大学 ダイバーシティ推進課 支援係

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-1

TEL : 06-6105-5989

E-Mail : ki-diver-shien@office.osaka-u.ac.jp